

■ 工事名  
宇宙戦艦ヤマト 建造準備および発進準備工事

■ 設計・施工条件

(1)沈没した戦艦に偽装した宇宙戦艦ヤマト建造のため、地下都市側に艦底中央より艦尾を露出させた、ヤマト建造用の大空間を確保すること。

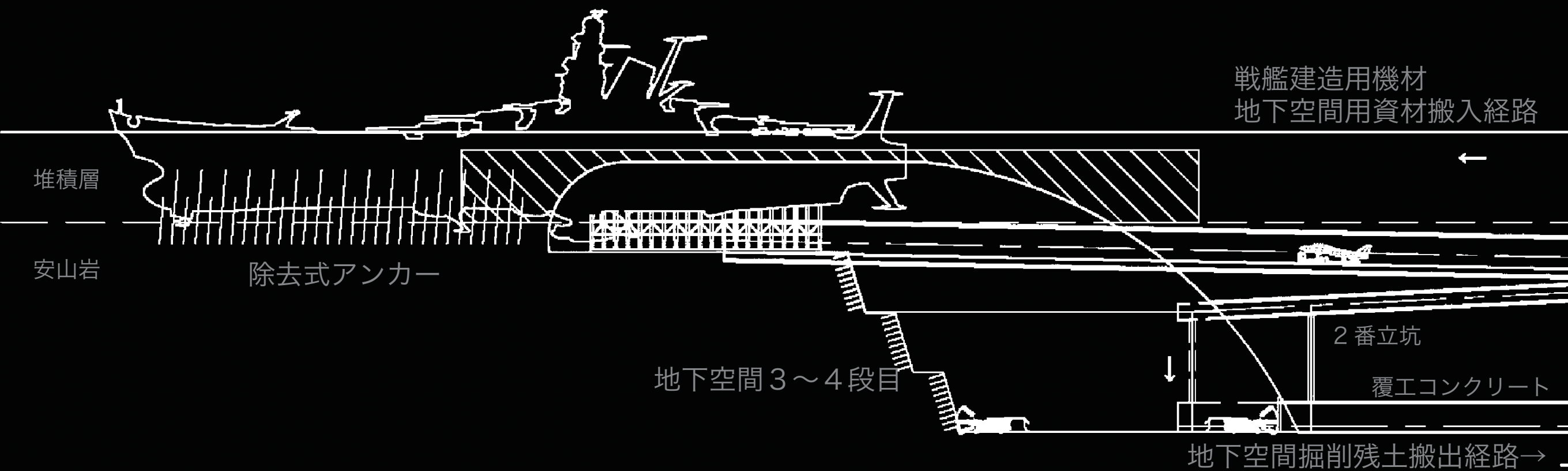
1)その際、ガミラスから上空より建造を検知されないよう、施工は全て地下都市側から行うこと。

(2)ヤマト発進の対策に万全を期すこと。

1)ヤマトが艦体上部や周辺の土を見事押し分け、スムーズに発進できるよう、土質・岩質を把握し、必要があれば置換・改良工事を実施すること。

2)また、発進時のメイン/補助エンジン、その他補助推進装置の強力な推進力を受け止め、地下都市に悪影響を及ぼさないよう、必要な土質改良、反力受けなどを確保すること。

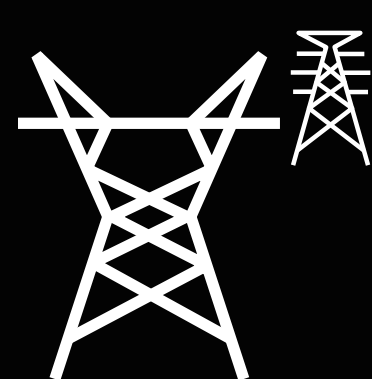
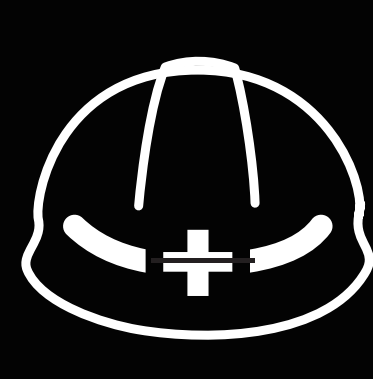
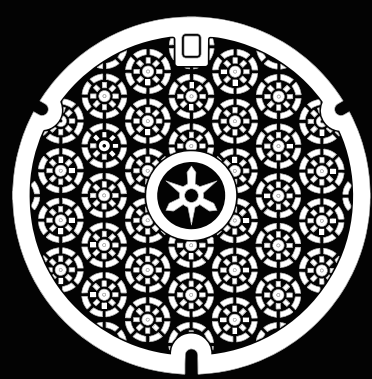
3)メインエンジンは真後方向に推力を及ぼす構造のため、艦首持ち上げを補助する工夫を含むこと。



©2012 宇宙戦艦ヤマト 2199 製作委員会/前田建設工業株式会社

©2012 宇宙戦艦ヤマト 2199 製作委員会

# Doboku Engineers can realize fantasy in Manga.



# You can find a lot of Doboku signs in Manga.

# 「どぼく+マンガ」展

## Doboku+Manga Exhibition

マンガ・アニメの世界を「土木」の視点から読み直すとともに、土木そのものの魅力も知ってもらう展覧会です。SFマンガ・アニメに登場する巨大建造物実現を想定して作られた設計図や模型、マンガの背景にさりげなく描かれた土木を専門家が解説したパネルなどを展示。合わせて、高速道路に実際に使用されていた道路案内標識や道路標識、京都市マンホール(大正2年製)など、貴重な資料もご覧いただけます。期間中、マンガミュージアムカフェでは、ドボクをテーマにした特別メニューも登場！  
マンガ・アニメを通じて、土木のスゴイ世界をのぞいてみませんか？

2016.3.3 (木) - 5.10 (火) 10:00-18:00 (最終入場は17:30)

**会場** 京都国際マンガミュージアム ギャラリー6  
〒604-0846 京都市中京区烏丸通御池上ル TEL: 075-254-7414 FAX: 075-254-7424

**料金** 無料 ただし、マンガミュージアム入場料 [大人 800 円、  
中学・高校生 300 円、小学生 100 円] は別途必要

**休館日** 毎週水曜日(ただし、5月4日は開館)

**トークイベント「どぼくカフェ」**  
2016.4.10 (日) 14:00-16:00

出演者：大山顕(フォトグラファー、ライター)  
/高橋良和(京都大学准教授)  
会場：京都国際マンガミュージアム 多目的映像ホール

『工場萌え』『団地の見究』『ジャンクション』などの写真集の著者で、土木ブームの火付け役である大山顕氏を迎え、ドボクの魅力をお話いただくとともに、企画主催者とともに、土木とマンガの意外な関係について語っていただきます。

主催：京都国際マンガミュージアム、(公社)土木学会関西支部  
協力：前田建設工業株式会社

後援：「土木の日」関連行事関西地区連絡会：国土交通省近畿地方整備局、西日本高速道路(株)関西支社、(独)水資源機構関西支社、(独)都市再生機構西日本支社、(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構大阪支社、本州四国連絡高速道路(株)、阪神高速道路(株)、福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、京都市、大阪市、神戸市、堺市、新関西国際空港(株)、(一社)日本建設業連合会関西支部、(一社)日本橋梁建設協会近畿事務所、(一社)建設コンサルタツ協会近畿支部、(一社)アレスリスト・コンクリート建設業協会関西支部、(一社)鋼管杭・鋼矢板技術協会、(一社)日本道路建設業協会関西支部、(一社)日本埋立浚渫協会近畿支部

地下鉄に  
乗るっ × マガミュージアムに  
行くっ  
地下鉄に乗って、マンガミュージアムに行こう

京都国際マンガミュージアム  
KYOTO INTERNATIONAL MANGA MUSEUM

